

マップで学ぶ この街の戦禍

神戸市長田区の元小学校教員、小城智子さん(61)が神戸市兵庫区と長田区の「平和マップ」をつくった。「子どもが手に持ってまわられるものを」と昨春の退職を機に取りかかった。今後は中央区や須磨区をはじめ、神戸市内の全区の地図を完成させていく予定だ。

元小学校教員 小城さん作る

小城さんは昨年3月まで神戸市北区のひよどり台小学校に勤務していた。精力的に平和教育に取り組んでいたが、90年代半ばごろから戦争体験を話せる人が少なくなり、児童への教え方

にも限界を感じ始めたという。3年前から地図を片手に街をまわる体験型の歴史学習を同僚と考案。クイズ形式にしたところ、児童に好評だった。これを機に「自分で調べて学ぶき



空襲を受け、土台や柱が黒くすすけている大輪田橋。水を求め、この橋に避難した多くの市民が、炎にまかれて犠牲になった＝神戸市兵庫区



神戸電鉄の敷設工事で犠牲になった朝鮮人労働者の像＝神戸市兵庫区



神戸空襲で犠牲になった華僑の慰霊碑＝神戸市長田区

兵庫・長田区 34カ所紹介



平和マップを作った小城智子さん＝神戸市灘区山田町3丁目の神戸学生青年センター

っかけになるものを」とマップづくりを決めたという。昨年4月から図書館に通い始め、研究書や体験記から関係の場所を拾い出

した。退職した仲間数人と協力して現地をまわり、地元の人に聞いた話も記録した。紹介したのは兵庫区が19カ所、長田区が15カ所。それぞれ南部と北部の2冊ずつに分けた。A3サイズで、地図と写真入りだ。

1945年3月17日の大空襲で多くの人を焼死させた猛火の跡を残す大輪田橋(兵庫区)、空襲で殉職した神戸中央電話局女子職員の慰霊碑(兵庫区)は身近に起きた戦争の存在を伝える。神戸電鉄の敷設工事で亡くなった朝鮮人労働者の像(兵庫区)や、空襲で亡くなった華僑の慰霊碑(長田区)も紹介している。

それぞれ2千部発行し、神戸市内の小中学校に見本を配布する。一般には各区2部セットを500円で郵送する。フィールドワークの相談にも応じる。問い合わせは神戸学生青年センター(078・851・2760)へ。

(新田哲史)